

## 「やんばる森林生態系保護地域」の設定について

九州森林管理局では、昨年、沖縄島北部の国有林が返還されたことを受けて、本年5月より保護林管理委員会において「森林生態系保護地域」を設定するための検討を進めてまいりましたが、先般、同委員会において設定案が了承されたことから、この度、「やんばる森林生態系保護地域」（3,007ha）を新たに設定しました。

なお、当該設定地域は、現在、登録を申請している「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」の世界自然遺産の推薦区域に隣接し、同様の林相を示しています。

### 1 やんばる森林生態系保護地域設定の経緯

九州森林管理局では、平成28年12月、日本国政府に沖縄島北部の土地約4,000haが返還されたことを受けて、野生動植物の有識者などで構成される保護林管理委員会において、平成29年5月から森林生態系保護地域を設定するための検討を進めてきました。

当該設定地域は、「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」の世界自然遺産推薦区域に隣接し、同様の林相を示しており、連続性や面的広がりを考慮して、より効果的な森林生態系の保全となるよう区域案が検討されました。

その結果、先般開催された第4回保護林管理委員会（12月14日）において設定案が了承されたことから、新たに「やんばる森林生態系保護地域」（3,007ha）を設定しました。

### 2 やんばる森林生態系保護地域の特徴

沖縄北部国有林は、面的な広がりをもつ原生的な天然林として、スダジイ林やオキナワウラジロガシ林などが繁茂する亜熱帯常緑広葉樹林帯に加え、山地の稜線部に発達する雲霧林や、溪流沿いの岩上に発達する溪流植生など多様で、貴重な植生が見られます。

また、地史などに由来する大陸遺存固有種や新固有種など、沖縄北部地域（やんばる）を特徴づけるヤンバルクイナ等の動植物の固有種、希少種が多数生育・生息する生物多様性の高い地域です。

### 3 関係資料の掲載

やんばる森林生態系保護地域設定関連の資料については、下記の九州森林管理局ホームページに掲載します。

☆ホームページ <http://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/>  
ホーム> 生物の多様性の保全> 九州国有林の取組> 保護林制度

### 4 やんばる森林生態系保護地域設定全体図 別紙のとおり

<お問い合わせ先>  
林野庁 九州森林管理局 計画保全部 計画課  
TEL：096-328-3612（直通）  
FAX：096-325-3804  
担当：計画課 山崎、松永



**林野庁**